

1 法人運営事業

(1) 理事会の開催（全7回）

回数	項目	内 容
第1回	日時	令和4年4月19日（火）午後2時～午後3時30分
	場所	坂戸市ワークプラザ 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件</p> <p>② （仮称）坂戸保育園改築工事基本設計及び実施設計業務に関する入札方法の決定及び公告（案）について</p> <p>③ 令和4年度第1回臨時評議員会の開催について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について
第2回	日時	令和4年6月9日（木）午後2時～午後2時55分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>④ 公用車購入に伴う契約業者について</p> <p>⑤ 令和4年度定時評議員会の開催について</p> <p>⑥ （仮称）坂戸保育園改築工事基本設計及び実施設計業務に伴う委託業者について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長の職務の執行状況について ・ 会長決裁事項について ・ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事候補者について

回数	項目	内 容
第3回	日時	令和4年9月16日（金）午後2時～午後3時25分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第2号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会坂戸保育園運営規程制定の件</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会役員選任規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会役員等実費弁償に関する規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会公印規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑥ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会心配ごと相談所設置規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑦ 令和4年度第2回臨時評議員会の開催について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について
第4回	日時	令和4年12月7日（水）午後2時～午後2時50分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>② 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会顕彰規程に基づく表彰対象者の選考について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について ・ 会長の職務の執行状況について

回数	項目	内 容
第5回	日時	令和5年1月31日（火）書面会議
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第3号）を定める件</p> <p>② 令和4年度第3回臨時評議員会の開催について</p>
第6回	日時	令和5年3月17日（金）午後2時～午後3時50分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第4号）を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会ふれあい・いきいきサロン推進事業実施要綱の一部を改正する要綱制定の件</p> <p>③ 坂戸市障害者等相談支援事業の受託について</p> <p>④ 坂戸市障害者就労支援事業の受託について</p> <p>⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款制定の件</p> <p>⑥ 令和5年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件</p> <p>⑦ 令和5年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件</p> <p>⑧ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑨ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事務決裁規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑩ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程制定の件</p> <p>⑪ 補償契約及び役員等賠償責任保険契約の締結について</p> <p>⑫ 令和4年度第4回臨時評議員会の開催について</p> <p><諸 報 告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について

回数	項目	内 容
第7回	日時	令和5年3月29日（水）午後3時10分～午後4時20分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<p><議事></p> <p>① 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会就業規則の一部を改正する規則制定の件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定の件</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会職員の育児休業に関する規則の全部を改正する規則制定の件</p> <p>④ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会職員の介護休業に関する規則制定の件</p> <p>⑤ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会の運営に伴う業務委託業者について</p> <p>⑥ 坂戸市福祉センター指定管理業務に伴う業務委託業者について</p> <p>⑦ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会坂戸保育園の経営に伴う業務委託業者について</p> <p>⑧ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会坂戸保育園の改築工事に関する入札方法の決定及び公告（案）について</p> <p><諸報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長決裁事項について

(2) 評議員会の開催（全5回）

回数	項目	内 容
第1回 臨時評議員会	日時等	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、令和4年4月28日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算（第1号）を定める件</p>

回数	項目	内 容
定時評議員会	日時	令和4年6月28日(火) 午後2時～午後2時40分
	場所	坂戸市ワークプラザ3階 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>② 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について</p> <p>③ 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会理事の選任について</p>
第2回臨時評議員会	日時	令和4年9月30日(金) 午後2時～午後2時40分
	場所	坂戸市ワークプラザ3階 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第2号)を定める件</p>
第3回臨時評議員会	日時	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、評議員会の決議の目的である事項について提案したところ、令和5年2月10日に、全ての評議員から書面による同意の意思表示がなされた。
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第3号)を定める件</p>
第4回臨時評議員会	日時	令和5年3月29日(水) 午後2時～午後2時40分
	場所	坂戸市ワークプラザ3階 会議室
	審議事項	<p><議 事></p> <p>① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出補正予算(第4号)を定める件</p> <p>② 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款制定の件</p> <p>③ 令和5年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針及び事業計画を定める件</p> <p>④ 令和5年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出予算を定める件</p> <p><諸 報 告></p> <p>① 会長決裁事項について</p>

(3) 監事会の開催（会計監査）

・全2回

回数	項目	内 容
第1回	日時	令和4年5月23日（月）午後1時30分～午後2時40分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<内 容> ① 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会事業報告について ② 令和3年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会収入支出決算について ③ 関係帳簿・証書類の確認について
第2回	日時等	令和4年11月15日（火）午後2時～午後2時50分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<内 容> ① 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期事業報告について ② 令和4年度社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会上期収入支出決算について ③ 関係帳簿・証書類の確認について

(4) 正副会長会議の開催（全2回）

回数	項目	内 容
第1回	日時等	令和4年6月3日（金）午後1時50分～午後3時20分
	場 所	坂戸市福祉センター 会議室
	協議事項	<議 事> ① 第2回理事会提出議案等について
第2回	日 時	令和4年9月12日（月）午後2時20分～午後4時10分
	場 所	坂戸市福祉センター ボランティアビューロー
	協議事項	<議 事> ① 第3回理事会提出議案等について

(5) 企画財政委員会の開催

回数	項目	内 容
第1回	日時	令和5年2月17日(金) 午後2時50分～午後3時50分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<審議内容> 新規事業の委託について

(6) 広報委員会の開催

・全3回

回数	項目	内 容
第1回	日時	令和4年5月16日(月) 午後2時～午後3時
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<審議内容> ① 社協だより「はんどt oはんど3月号」の原稿について ② 夏休み福祉ポスターコンクールについて ③ 社協だより「はんどt oはんど6月号」の原稿について
第2回	日時	令和4年9月13日(火) 午前10時30分～午前11時50分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<審議内容> ① 社協だより「はんどt oはんど6月号」について ② 夏休み福祉ポスターコンクールの入選作品について ③ 社協だより「はんどt oはんど10月号」について
第3回	日時	令和5年2月14日(火) 午後2時～午後2時40分
	場所	坂戸市福祉センター 会議室
	審議事項	<審議内容> ① 社協だより「はんどt oはんど10月号」の原稿について ② 社協だより「はんどt oはんど3月号」の原稿について

2 広報啓発事業

(1) 社会福祉協議会地区別説明会

社協事業について理解と協力を得るため、毎年5月に開催していた地区別説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、感染のリスクを考慮し本年は開催を見合わせ、各福祉委員への資料送付による対応とした。

(2) 会員募集

(令和5年3月31日現在)

区 分	会 員 数	金 額
正 会 員	19,088口	5,729,120円
特別会員	338	336,500
法人会員	110	550,000
団体会員	16	80,000
合 計	19,552	6,695,620

(3) 後援の許可

(令和5年3月31日現在)

件数	名 義 後 援 許 可 内 容	
1	日 時	令和4年10月1日(土) 午後1時30分～午後4時30分
	会 場	坂戸市文化施設 オルモ 2階ギャラリー
	事業名	未来につなぐ家族の安心 ～誰もが安心して老後の生活ができるように～
	申請者	コスモス成年後見サポートセンター (許可日：令和4年4月25日)
2	日 時	令和4年12月18日(日) 午後2時～午後4時
	会 場	坂戸市文化会館
	事業名	第32回 定期演奏会
	申請者	坂戸第九を歌う会 (許可日：令和4年7月27日)

件数	名 義 後 援 許 可 内 容	
3	日 時	令和4年12月3日(土) 午後1時～午後3時30分
	会 場	坂戸キリスト教会
	事業名	第45回坂戸チャリティークリスマスコンサート
	申請者	日本ホーリネス教団坂戸キリスト教会 (許可日:令和4年11月7日)

(4) 社会福祉協議会だよりの発行事業

本会の啓発活動の一環として、広報紙「はんど t o はんど」を作成し全世帯へ配布した。

① 「はんど t o はんど」の発行

- ア 令和4年 6月1日 第151号
- イ 令和4年10月1日 第152号
- ウ 令和5年 3月1日 第153号

② 「はんど t o はんど」の設置

- ア 市内 17か所
 - ・花水木こどもクリニック
 - ・メローライフ薬局坂戸店
 - ・医療法人刀仁会坂戸中央病院
 - ・中島歯科クリニック
 - ・たな歯科クリニック
 - ・北坂戸オレンジ歯科
 - ・赤レンガ接骨院
 - ・北坂戸にぎわいサロン(東京電機大学)
 - ・北坂戸にぎわいサロン(城西大学)
 - ・ウェルシア薬局(市内8店舗)

(5) ホームページ運営事業

本会の啓発活動の一環として、ホームページを開設している。

本会でやっている、車イス貸出等の事業やボランティア情報、講座等の募集、赤い羽根共同募金活動等の事業について、広く周知するため随時ホームページの更新を行った。

(6) SNSの活用

本会の啓発活動の一環としてSNSを活用し、事業等の最新情報の発信を行った。

(7) 「夏休み福祉ポスターコンクール」

夏休みを利用し、多くの親子で「地域福祉の推進」について考えるきっかけを提供すると同時に、作品をとおして広く市民への自覚を高める契機とすることを目的として実施した。

応募された作品は、ホームページに掲載し閲覧できるようにした。

○テーマ 「思いやり」

○応募総数 226点

- ・坂戸市社会福祉協議会会長賞 1点
- ・坂戸市社会福祉協議会広報委員長賞 1点
- ・優秀賞 3点
- ・特別賞 2点

3 地域福祉活動推進事業

(1) 車椅子貸出事業（令和5年3月31日 現在保有台数37台）

日常生活の負担を軽減すること及び社会参加の促進を図ることを目的として車椅子の貸出しを行い、合計で168件延べ3,558日の利用があった。

(2) 障害者等移送車貸出事業

車椅子を使用する障害者や高齢者等の社会参加及び日常生活の向上を図るため、車椅子移送車の貸出事業を実施した。

(令和5年3月31日現在)

名 称	貸出件数	利用日数	収入件数	利用料収入金額
赤い羽根1号	81件	延べ105日	153件	45,800円
赤い羽根2号	72件	延べ126日		

※ 走行距離に応じた燃料費を利用者負担としているが、走行距離が100km以上の場合は、燃料を充填した後に返却となる。

(3) 災害援護事業

災害見舞金の支給

市内に住所を有する方の現に居住している住居が被災した場合に災害見舞金を支給した。

(令和5年3月31日現在)

項 目	全焼、全壊 又は流失	半焼、半壊 又は床上浸水	弔慰金
	30,000円	20,000円	20,000円
件 数	5件	0件	1件
金 額	150,000円	0円	20,000円

(4) 福祉団体助成事業

本会との密接な関係を持つ福祉団体に対して、相互の連携・協力活動を日常的に進めていくため、各団体の活動の強化促進を図ることを目的に次のとおり交付した。

令和4年度 福祉団体助成額一覧表

(令和5年3月31日現在)

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
坂戸市民生委員 ・児童委員協議 会連合会	160,000円	川越地区保護司 会坂戸支部	16,000円
坂戸市遺族会	16,000	坂戸市聴力障害 者の会	16,000
坂戸市手をつな ぐ親の会	16,000	坂戸市視覚障害 者の会	16,000
坂戸市老人クラ ブ連合会	16,000		
合計（7団体）			256,000円

(5) 地区福祉活動に対する助成

各地区が行う福祉活動を応援するため、福祉活動助成金を交付した。

(令和5年3月31日現在)

項 目	内 容
交付基準	令和3年度会費及び共同募金実績額の10%以内
地区数	91地区
金 額	908,000円

(6) 災害ボランティアセンター設置訓練事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し中止とした。

(7) ふれあい・いきいきサロン推進事業

① アルコール消毒液及びハンドソープの配布

サロン活動の運営に当たり、感染症対策として必要な量のアルコール消毒液及びハンドソープを無料で配布した。

② 活動用備品の貸出

ボッチャ、ボウリング等、サロン活動の際利用できる備品の貸出を行った。

【活動用備品一覧表】

NO	備 品 名	個 数	貸出件数
1	吹き矢セット	(スタンド式 2) (壁掛け式 1)	0 件
2	唱歌かるた	2 セット	0
3	回想かるた	1 セット	0
4	血圧計 (上腕式)	1 台	0
5	シャッフル&ゴルフセット	1 セット	4
6	輪投げスタンダードタイプ (大)	1 セット	8
7	カラーボウリングゲーム	2 セット	1 0
8	ボッチャボール&簡易コート	4 セット (コート 3)	2 7
9	レクリエーション情報誌 『レクリエ』	2 8 冊	4
1 0	ターゲットゲーム	1 セット	1 4
1 1	アクリルパーテーション	5 0 組	1 0
1 2	モルック	4 組	0

③ サロン活動助成金

誰もが気軽に参加できる交流の場づくりを行うとともに高齢者等の社会参加、健康増進を目的としたサロン活動を、自治会・町内会を単位として実施する団体に対し助成金を交付した。

項 目	内 容
交 付 件 数	1 6 団体 (事業登録数は 2 9 団体)
金 額	6 0 0 , 0 0 0 円

④ サロン活動者研修会

活動の支援の一環として活動者向けの研修会を実施した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和4年 6月2日 (木)	坂戸市 ワーク プラザ 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義：「フレイルの予防について」 講師：理学療法士 國井 昭氏 ・ 行事保険、備品等について 	27人
令和5年 2月28日 (火)	坂戸市 ワーク プラザ 会議室	講義：「豊かな老後を地域で送るために～難聴と認知症の関係～」 講師：鶴ヶ島耳鼻咽喉科診療所 院長 小川 郁男氏 講義：「朝食を食べにいこう！」 講師：坂戸鶴ヶ島医師会在宅医療相談室 室長 清野 恵理子氏	31名

(8) 生活支援体制整備事業

市及び関係団体と連携して生活支援サービス体制の整備・推進に取り組む。

ア 第1層協議体会議への参加

第2層協議体で出された課題を整理し、市全体として地域づくりについて話し合うための会議に参加した。

日 時	内 容
令和4年 8月26日(金) 午後1時30分 ～午後3時	(1) 坂戸市生活支援体制整備事業について (2) 令和3年度の活動報告及び令和4年度活動予定について (3) 課題解決の方策や提案等 (4) その他

イ 第2層協議体が行う地域ミーティングへの参加

市内5ヶ所で行われている地域ミーティングへ参加し、情報提供や助言等による支援を行った。

日 時	内 容	地 域
令和4年 5月19日(木) 午後1時30分～	・地域情報の共有等	東部地区
令和4年 12月15日(木) 午後1時30分～	・地域情報の共有等 ・活動報告	
令和4年 7月21日(木) 午前9時30分～	・地域情報の共有 ・活動報告	西部地区
令和5年 1月19日(木) 午前9時30分～	・地域情報の共有	
令和4年 6月17日(金) 午後2時～	・グループに分かれて話し合い テーマ「地域のニーズは？」 ・地域情報の共有、活動報告	中央第一地区
令和5年 2月3日(金) 午後2時～	・話し合い「移動販売等について」 ・地域情報の共有、活動報告	
令和4年 7月22日(金) 午後1時30分～	・支え合い活動の進捗状況報告 ・今後の抱負等	中央第二地区
令和5年 2月24日(金) 午後1時30分～	・話し合い「高齢者の移送について」	
令和4年 6月16日(木) 午後1時30分～	・地域の現状について ・地域情報の共有	中央第三地区
令和5年 1月19日(木) 午後1時30分～	・地域情報の共有	

(9) UR北坂戸団地における多主体共同による健康増進イベント

北坂戸在住の高齢者の方を対象として、ウェルシア薬局の協力によりUR北坂戸団地が主催する健康相談会等のイベントがUR北坂戸集会所にて実施された。

イベントに参加し、坂戸市社会福祉協議会が行う事業のPR等を実施した。

日 時	内 容
令和4年 5月26日(木) 午前10時～ 午後4時まで	・管理栄養士・薬剤師等による健康相談会及び血圧・骨密度等の測定 ・社協パンフレットの配布等
令和4年 9月22日(木) 午前10時～ 午後4時まで	・管理栄養士・薬剤師等による健康相談会及び血圧・骨密度等の測定 ・社協パンフレットの配布等
令和5年 1月26日(木) 午前10時～ 午後4時まで	・管理栄養士・薬剤師等による健康相談会及び血圧・骨密度等の測定 ・社協パンフレットの配布等

(10) 福祉関係団体連絡会議の実施

地域福祉の主たる担い手である福祉施設、団体との日常的な関係づくりと地域福祉推進のための連携体制づくり向け、連絡会議を開催した。

日 時	開催場所	内 容
令和4年 7月6日 (水)	坂戸市 ワークプラザ 会議室	研修：福祉施設における防犯と不審者侵入時の対応 講師：西入間警察署生活安全課 職員

(11) 坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会定例会

登録団体相互の連絡強化の促進と育成強化を推進し、支援サービス体制の充実を図ることを目的とした定期的な会議に参加した。

日 時	開 催 場 所
令和4年 4月23日(土)	入西地域交流センター
令和4年 6月24日(金)	末広会館
令和4年 8月24日(水)	中央公民館
令和4年 9月28日(水)	中央公民館
令和4年 11月30日(水)	中央公民館
令和5年 1月18日(水)	中央公民館
令和5年 3月22日(水)	中央公民館

4 相談・支援事業

(1) 法人後見事業

認知症、知的障害、精神障害等の理由により判断能力がほとんどない者等であって、他に適切な後見人等が得られないものに対し、坂戸市社協が後見人等を受任し、後見活動を実施した。

受任件数

(令和5年3月31日現在)

	後見	保佐	補助	終結	合計
受任件数	2件	1件	0件	0件	3件

(2) 法人後見事業等運営委員会

- ・受任依頼がなかったことから、委員会の開催はしていない。

(3) フォローアップ研修

坂戸市市民後見人養成講座を修了した者であって坂戸市市民後見人候補者名簿に登録されている者に対し、市民後見人の資質の向上を図るためのフォローアップ研修を実施することにより、知識の向上やモチベーションの維持を図ることを目的とし実施した。

回数	開催日	内容	講師	参加人数
1	令和4年 9月27日(火) 10時～正午	・事例検討・グループワーク ・質疑応答	宮寺社会福祉士事務所 宮寺 紀行氏	18名
2	令和4年 10月26日(水) 10時～正午	・裁判所が考える市民後見人像について ・質疑応答	さいたま家庭裁判所川越支部職員	21
3	令和4年 12月3日(土) 10時～正午	・第2期成年後見制度利用促進基本計画の動向及び坂戸市成年後見センターについて ・質疑応答	坂戸市役所高齢者福祉課職員	19
		・DVD視聴 (1) 市民後見人の活動 (2) 活動から見える市民後見人のポイント	坂戸市社会福祉協議会職員	

(4) 市民後見啓発講演会

成年後見制度及び市民後見人に対する市民の関心を高めるとともに、市民後見人候補者名簿登録者のモチベーションの維持及び市民後見人候補者の存在について広く市民に周知を図ることを目的とし実施した。

開催日	開催場所	講師・内容	参加者
令和4年 12月22日(木) 午後1時30分 ～午後3時30分	坂戸市福祉 センター 2階会議室	講師：えり行政書士事務所 清藤 英里 氏 内容：任意後見制度を学ぶ	対面19名 Zoom参加者 7名

(5) 福祉サービス利用援助事業（権利擁護事業）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助、生活費や日用品等の代金支払い等に伴う預金の払い戻し、書類等の預かり援助を行うことにより、その方の権利を擁護することを目的として実施した。

① 専門員等の構成

専門員	3人
支援員	22人

② 相談援助件数（問合せ・相談援助件数）

（令和5年3月31日現在）

	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計
問合せ件数 (事業・制度 について)	14 件	0 件	5 件	1 件	20 件
初回相談件数	11	0	0	0	11
相談援助件数 (契約前)	193	0	31	10	234
相談援助件数 (契約後)	1,028	20	90	0	1,138
合計	1,246	20	126	11	1,403

③ 新規契約件数

(令和5年3月31日現在)

	認知症 高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合 計
実利用件数	7件	0件	1件	0件	8件

④ 契約件数

(令和5年3月31日現在)

	認知症 高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合 計
実利用件数	17件	1件	1件	0件	19件

⑤ 生活支援員活動実績

支援員数	活動人数	活動回数
22人	9人	82回

(6) 心配ごと相談所運営事業

日常生活のあらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・援助を行い、福祉の増進を図った。

① 相談員数 12人 各会場2人体制

② 心配ごと相談所開設状況

会 場	開設回数	相談者数
東坂戸団地集会所	12回	9人
坂戸市福祉センター	12	7
坂戸市文化施設オルモ	12	14
入西地域交流センター	12	1
大家公民館	12	3
西坂戸自治会館	12	8
合 計	72回	42人

③ 令和4年度 心配ごと相談件数分類表

分類	相談事項	件数	分類	相談事項	件数
暮らし 暮らし	生計	11件	健医 康療	健康・衛生	8件
	年金	2		医療	5
	職業・生業	3	福祉・ 教育	精神保健	5
	住宅	4		児童福祉	0
家族	家族	13	福祉・ 教育	青少年	0
	結婚 離婚			1 2	教育
法律	人権 法律 財産 事故	3	その他	心身障害	5
		5		ひとり親	1
		4		高齢者福祉	5
		1		サラ金	0
合計			98件		

④ 心配ごと相談員連絡会議

開催日	開催場所	内容
1回目 令和4年4月26日(火)	坂戸市福祉センター	情報交換
2回目 令和4年10月25日(火)		

⑤ 心配ごと相談所事業説明会

開催日	開催場所	内容
令和4年12月2日(金)	坂戸市福祉センター	委嘱状交付

(7) 地域福祉総合研修(地域福祉カレッジと共同開催)

開催日	開催場所	内容
令和4年 11月17日(木)	坂戸市ワー クプラザ 会議室	講話：見えにくい子どもの貧困について 講師：高千穂大学 人間科学部 教授 大山 典宏氏

(8) 福祉資金等貸付事業

① 福祉資金貸付事業（市社協単独事業）

坂戸市内に居住する低所得者で、臨時の出費または収入不足等のため生活が困難な者に対して福祉資金を貸付けし、経済的自立と生活等の安定を図る。

ア 福祉資金貸付
なし

イ 福祉資金償還状況
なし

ウ 福祉資金未償還状況 (令和5年3月31日現在)

原資総額 (令和4年度繰越額+貸付未償還額)	2,696,965円
令和4年度繰越額	2,696,965
貸付未償還額	0

*償還金支払免除

令和5年2月27日に福祉資金調査委員会を開催し、償還金支払免除について協議した結果、次のとおり決定し原資総額から欠損処理を行った。
(令和5年3月29日付処理)

支払免除件数 4件 金額 186,500円

② 生活福祉資金貸付（県社協貸付事業）

低所得世帯、障害者世帯及び高齢者世帯を対象に低利の資金を貸し付け、必要な援助・指導を行うことにより、その世帯の生活向上を目的として貸付けを行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯に対して、特例貸付を行った。（特例貸付は、令和4年9月に受付終了）

埼玉県社会福祉協議会が実施主体であるが、市町村社協が受付窓口及び調査、指導を担当した。

一般貸付取扱件数

(令和5年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (緊急小口資金等)	12件	1,029,000円
合計	12件	1,029,000円

特例貸付取扱件数

(令和5年3月31日現在)

貸付の種類	決定件数	貸付金額
緊急小口資金	129件	25,100,000円
総合支援資金	120	58,360,000
合計	249件	83,460,000円

累計貸付内容

(令和5年3月31日現在)

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額(元金)
生活福祉資金 (就学資金等)	1,037件	214,963,000円
総合支援資金等	1,824	932,384,266
離職者支援資金	2	2,000,000
合計	2,863件	1,149,347,266円

③ 福祉資金貸付事業に伴う新規窓口相談件数 (令和5年3月31日現在)

月	令和4年度	令和3年度	前年度対比
4	33件	83件	39.7%
5	38	82	46.3
6	45	104	43.2
7	34	67	50.7
8	35	84	41.6

月	令和4年度	令和3年度	前年度対比
9	55件	47件	117.0%
10	18	38	47.3
11	19	42	45.2
12	19	29	65.5
1	16	30	53.3
2	18	30	60.0
3	29	51	56.8
計	359件	687件	52.2%

※新型コロナウイルス感染症による特例貸付新規相談を含む。

(9) 緊急生活援護事業

社会福祉関係法令の諸制度において、その対象とならない方に対して、緊急に生活費の貸付や現物支給により援護を行った。

① 貸付件数

(令和5年3月31日現在)

項目	内容	項目	内容
貸付件数	26件	償還件数	17件
貸付金額	73,100円	償還金額	46,100円

② 現物支給

お米や缶詰、カップ麺、レトルトカレー等の食料品を現物により支給して支援を行った。

(10) 彩の国あんしんセーフティネット事業

社会福祉法人の社会貢献事業として、生活困窮者に対し現物支給での支援を行うため、市内の特別養護老人ホーム坂戸サークルホーム（社会福祉法人プラモウト・サークルクラブ）と連携を取りながら寄り添い支援を行った。

(令和5年3月31日現在)

項目	内容	項目	内容
相談件数	15件	支援件数	15件

5 さかどボランティア・市民活動センター事業

(1) さかどボランティア・市民活動センター運営事業

- ① さかどボランティア・市民活動センター運営委員会の開催
ボランティアセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会を開催した。

開催期日	開催場所	内 容	出席者数
令和4年 6月6日(月) 午後2時分 ～3時15分	坂戸市福祉センター	・令和3年度さかどボランティア・市民活動センター事業報告について	8人
令和5年 3月15日(水) 午後2時 ～3時15分	坂戸市福祉センター	・令和5年度さかどボランティア・市民活動センター事業計画(案)について ・令和5年度さかどボランティア・市民活動センター新規登録グループについて	6人

- ② さかどボランティア・市民活動センター登録グループ代表者会議の開催

開催期日	開催方法	内 容	出席者数
令和4年 6月2日(木) 午後1時30分 ～2時45分	Z o o m 坂戸市福祉センター	・令和4年度さかどボランティア・市民活動センター事業計画について ・情報交換～コロナ禍における各グループの活動状況について～	19人
令和5年 3月14日(火) 午後2時 ～3時30分	坂戸市福祉センター	・令和5年度ボランティア活動保険について ・令和5年度さかどボランティア・市民活動センター登録の提出について ・2023「夏!体験ボランティア」について ・情報交換～コロナ禍における各グループの活動状況について～	19人

③ ボランティアコーディネーターの配置

ボランティア活動の紹介や調整、ボランティア活動に必要な情報の提供、相談、助言等を行い、市民のボランティア活動への支援を行うため、専門職としてコーディネーター（1名）を配置した。

(2) 地域福祉活動の支援・普及事業

① ボランティア体験プログラム事業

ボランティア活動への意欲や興味を促し、実践活動につながるよう機会を提供する事業であり、市内施設等よりプログラムの協力をいただき実施に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の感染者数が坂戸市内で急増したため、施設でのプログラムはすべて中止とした。

施設以外のプログラムで実施できる体験教室については、開催時期を延期し「冬！体験ボランティア」として開催した。

開催期日	内 容	参加者数
令和4年12月	・「冬！体験ボランティア」 (3プログラム)	延べ31人

ア 手話の世界へ行ってみよう

体験を通して聴覚障害についての理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和4年 12月10日(土) 午前10時～正午	坂戸市福祉 センター	・聴覚障害者の生活について ・簡単な手話単語	7人

イ 盲導犬とふれあい教室

視覚障害者へのサポート方法や視覚に障害のある方のサポートをする盲導犬について理解を深めてもらうことを目的に開催した。

開催期日	開催場所	内 容	参加者数
令和4年 12月11日(日) 午前10時 ～11時30分	坂戸市福祉 センター	・視覚障害について ・盲導犬について ・ふれあい体験	23人

ウ 見えない人とパソコン・スマホ

体験を通して視覚障害について理解を深めることを目的に開催した。

開催期日	開催方法	内 容	参加者数
令和4年 12月18日(日) 午後1時30分 ～3時30分	Z o o m	・インターネットで読み 上げ体験 ・スマートスピーカーに ついて	1人

② 視覚障害者支援事業

視覚障害者の社会参加支援を目的に、視覚障害者にかかわるボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

ア 音訳ボランティア入門講座

音訳技術の習得及び視覚障害者への理解を深め、音訳ボランティアの育成を図ることを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和4年 5月14日(土)・18日(水)・ 21日(土)・25日(水)・28日(土) 午前10時～正午(全5回)	坂戸市 福祉センター	7人
令和5年 2月4日(土)・8日(水)・15日(水) ・22日(水)・25日(土) 午前10時～正午(全5回)	坂戸市 福祉センター	5人

イ デイジー図書編集者体験講座

視覚障害者や高齢者向けの音声図書である「デイジー図書」の編集体験を通して、ボランティア活動につながる機会を提供することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和4年 11月10日(木)・17日(木)・ 24日(木) <全3回> 午前10時～正午	坂戸市 福祉センター	6人

ウ 視覚障害者支援ボランティア講座

視覚障害者支援に必要な基礎知識を学び、障害者へのサポート方法や盲導犬について学習することを目的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和4年11月2日(火) 午後1時30分～午後3時30分	ワークプラザ	12人

(3) ボランティアアドバイザーの設置

ボランティア活動に関する日常的な相談、助言、きっかけづくりなどを行うため、ボランティアアドバイザーを設置した。

(4) ボランティア活動促進事業

既に活動している団体や個人に対し、活動の充実を図るために支援を行った。

① 在宅福祉サービス活動促進事業

拡大写本作成に関わる用紙等の補助を行い、在宅福祉活動を支援した。

② 若年ボランティアグループの育成

学生等が、ボランティア活動を行いたい時に活動できるよう後方支援を物心両面からサポートした。

・筑波大学附属坂戸高校作成「脳トレ問題集【つくつく便】」の発行及び配布

・第8号(6月発行)

・第9号(10月発行)

・第10号(1月発行)

・第11号(3月発行)

配付部数 合計8,600部

(5) ボランティア・市民活動情報提供事業

① 「はんどtoはんど」への掲載

全市民にボランティア活動の啓蒙を図るため、「はんどtoはんど」により、情報提供を行った。

② ホームページ等による情報発信

社協ホームページを活用し、ボランティア活動に対する理解や活動の情報提供を行った。

③ ボランティア情報誌(「ボランティアセンターだより」)の発行

さかどボランティア・市民活動センターの事業報告や講座開催等の情報提供を行った。市内公共施設、学校、企業等に協力をいただき設置した。

④ ボランティアガイドブックの作成と活用

ボランティア活動の理解に向けてまとめた冊子「ボランティアガイドブック」を研修会等で配布した。

(6) 福祉教育推進事業

① 地域福祉カレッジ開催事業

令和4年度は、「子どもの貧困」をテーマに、市民（大人）を対象とした福祉教育として開催した。

開催期日	開催場所	内容／講師	参加者数
令和4年 11月17日(木) 午後1時30分 ～3時30分	ワーク プラザ	<講義> テーマ「見えにくい子どもの 貧困について」 講師：高千穂大学人間科学部 教授 大山 典宏氏	延べ 54人
令和4年 11月22日(火) 午後1時30分 ～3時30分		<坂戸市の実践報告> ・SDGs坂戸ふれあい食堂 ・おこちゃマイル ・こども食堂やまちゃん ・坂戸フードパントリー おひさま	

② 福祉教育推進校支援事業

ア 福祉教育・ボランティア学習研修会の開催

坂戸市社会福祉協議会と坂戸市教育委員会との協働事業として、福祉分野、教育分野の関係者が集まり福祉教育取組についての共通理解を目的に研修を行った。

開催期日	開催方法	内容／講師	参加者数
令和4年 8月19日(金) 午後1時30分 ～3時45分	Z o o m によるオ ンライン	<講演> テーマ「多様性を認め合おう」 講師：埼玉県社会福祉協議会 地域活動支援課 課長 塚原 雅代氏	48人
		<グループワーク> テーマ「私が考える住みよい 街って？」 講師：坂戸市福祉教育・ボラ ンティア学習推進員	

③ 福祉教育・ボランティア学習推進員会議の開催

福祉教育・ボランティア活動を推進するため、埼玉県福祉教育・ボランティア推進員養成研修会修了者を市の同推進員として位置付け、会議の開催や研修事業の企画を行った。

開催期日	開催方法	協議内容	出席者数
令和4年 5月19日(木) 午後2時～4時	Z o o m 坂戸市福祉 センター	・「福祉教育・ボランティア 学習研修会」の開催につい て	7人
令和4年 6月7日(火) 午後2時～4時	Z o o m 坂戸市福祉 センター	・「福祉教育・ボランティア 学習研修会」の開催につい て	6人
令和4年 8月10日(水) 午後2時～3時	Z o o m 坂戸市福祉 センター	・「福祉教育・ボランティア 学習研修会」の開催につい て	7人

④ 福祉教育推進事業助成金

小・中学校及び高等学校等が取り組む福祉教育に対し、必要な費用の助成を行った。

申請数	助成金額
小学校 5校	55,000円
中学校 1校	20,000円

(7) ボランティアセンターの整備・充実

① ボランティア活動拠点開拓事業

気軽にボランティア活動に参加できるように、市内のあらゆる所に活動拠点となるスペースを設けられるように開拓を行った。

ア ボランティアサロンの開催

ボランティア相談窓口及びボランティア同士の交流の場として、ボランティアサロンを開催した。

開催期日	開催方法	参加者数
令和4年8月・9月・ 11月・12月・ 令和5年1月・3月 ＜毎月第4木曜日＞ 午前10時～正午	Z o o m (8月・9月・11月) 坂戸市福祉センター (12月・1月・3月)	延べ 153人

イ 出張ボランティアサロンの開催（切手整理ボランティア）

切手整理などの簡単なボランティア活動を行いながら、地域の情報交換や、仲間作りの場として、定期的に開催した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和4年4月 ～令和5年3月 ＜毎月第3水曜日＞ 午前10時 ～11時30分	北坂戸にぎわいサロン東京電 機大学	延べ 72人 (会場の 人数制限 あり)
令和4年4月 ～令和5年3月 ＜毎月第4水曜日＞ 午前10時 ～11時30分	ウエルシア鶴舞厚川店	延べ 55人
令和4年4月 ～令和5年3月 ＜毎月第4木曜日＞ 午後1時～午後3時	ボランティアビューロー	延べ 48人

* 令和5年2月より新たに東坂戸にサロンを開設した。

開催期日	開催場所	参加者数
令和5年2月・3月 ＜毎月第2水曜日＞ 午前10時 ～11時30分	東坂戸ふれあいスペース 103	延べ 25人

② ボランティア活動機材の貸出

ボランティア活動に必要な機材を整備し、その貸出しを行いボランティアグループ等の活動促進を図った。

【活動機材一覧表】

No.	機 材 名
1	点字プリンター（2台）
2	ダビング機（2台）
3	プレクストーク・ポータブルレコーダー（3台）
4	視覚障害者シュミレーションレンズトリアルセット

(8) ボランティア団体等の育成事業

① ボランティア連絡会支援事業

ボランティア連絡会が実施する啓発、啓蒙事業等へ支援を行い、活動強化と連携を図った。

ア ボランティア連絡会定例会

開催期日	開催方法	参加者数
令和4年4月 ～令和5年3月 (偶数月第1土曜日) 午後2時～午後4時	Z o o m 坂戸市福祉センター	延べ 72人

イ ボランティア連絡会研修会

開催期日	開催方法	内容／講師	参加者数
令和4年 11月27日(日) 午前10時～正午	Z o o m	テーマ 「福祉教育における気付きの重要性」 講師：元長野大学 伊藤 英一 氏	35人

ウ ボランティア連絡会交流会

開催期日	開催方法	内容／講師	参加者数
令和5年 2月26日(日) 午後2時～4 時	Z o o m	「歌声サロン」 講師：音楽療養士 「とふい」	20人

② ボランティアグループ補助金交付事業

ボランティア連絡会及び連絡会へ所属する団体へ活動費の一部を補助し、活動の助長を図った。

No.	グ ル ー プ 名	助成金額
1	坂戸市手話サークル	50,000円
2	朗読サービスグループ「カナリア」	40,000
3	坂戸拡大写本の会	30,000
4	坂戸パソコンボランティア	60,000
5	よりあい*ええげえし	60,000
6	デイジー坂戸	30,000
7	すえひろぽんぽこりん	30,000
8	ボランティア連絡会	60,000
合 計 (8団体)		360,000円

6 さかどふれあいサービス事業

(1) 住民参加型在宅福祉サービス事業

住民参加と協力による住民相互の支え合いのサービスで、日常生活を営むうえで援助等の必要性が生じ、かつ、家庭内で援助を受けることのできない方に対して、協力会員を派遣して自立への援助を行った。

① 令和4年度会員登録状況

協力会員	利用会員
22人	17人

② 令和4年度 さかどふれあいサービス活動状況

協力会員活動者延べ人数	利用会員延べ人数	派遣回数	派遣時間	協力会員支給金額
122人	124人	350回	543.5時間	434,800円

(2) ふれあいサービススキルアップ事業

協力会員の知識・技術の向上を図る研修会や情報交換会を実施した。

	期 日	場 所	内 容	参加人数
1	4月20日(水) 午後2時 ～午後4時	坂戸市 ワーク プラザ	「ラクする掃除教室」 講師：日本ハウスクリーニング 協会 会員 西田 初枝氏	29人
2	11月1日(火) 午後1時30分 ～午後3時	坂戸市 福祉セ ンター	「認知症サポーター養成講座」 講師：坂戸市役所高齢者福祉課 成野 克氏	18人
3	11月8日(火) 午前10時 ～午前11時	Zoom	「さかどふれあいサービス」の 説明	0人
4	2月6日(月) 午後2時 ～午後4時	坂戸市 福祉セ ンター	「感染症に負けない、免疫力を 高める食事」 講師：小田島 京子氏	11人

7 公私連携型保育所事業

(1) 公私連携型保育所に関する坂戸市との協定

坂戸市立坂戸保育園の保育所運營業務を坂戸市から引き継ぐにあたり、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第56条の8に基づき、公私連携型保育所の設置及び運営に関する協定を令和4年4月1日に締結した。これにより、坂戸市社会福祉協議会（以下「社協」という。）は令和5年4月1日より坂戸保育園の経営を行うこととなった。

(2) 坂戸保育園の改築

老朽化した坂戸保育園の改築工事を令和5年度に実施するにあたり、改築工事基本設計及び実施設計業務委託を一般競争入札により実施することとし、下記のとおり事務を進めた。

令和4年5月 2日 一般競争入札公告
令和4年5月16日 一般競争入札参加締切
令和4年6月 7日 一般競争入札執行
令和4年6月20日 一般競争入札契約締結
令和5年2月28日 契約完了・成果物受領

契約内容

契約期間	令和4年6月20日から令和5年2月28日まで
契約金額	金18,746,200円（税込）
受注者	株式会社平安設計 埼玉支店

また、改築工事の入札に備え、令和5年度当初に公告を実施するため、入札方法及び公告の内容について令和5年3月29日開催の第7回理事会に諮り、承認を得た。

(3) 坂戸保育園利用保護者への対応

運営の円滑な移管を図るため、坂戸保育園を現在利用している児童及び児童の保護者に対し、坂戸市保育課と合同で下記のとおり説明会を実施した。

令和4年7月5日 坂戸保育園保護者会役員説明会
令和4年8月3日 坂戸保育園保護者説明会（第1回）
令和4年8月6日 坂戸保育園保護者説明会（第2回）

また、令和4年11月10日に坂戸市文化会館オルモ実施された、坂戸保育園来年度入所申込受付において社協職員も同席し、保護者からの質問に備えるなど、不安を解消するための対応に勤めた。

(4) 坂戸保育園運営規程の制定及び関連規程の改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準（平成26年内閣府令第39号）第20条に基づき、施設の運営に関する重要事項を記載した運営規程を定めた。また、坂戸市社会福祉協議会の各種規程のうち、保育園の運営に関連する規程について適宜改正を行った。これらはいずれも、令和4年9月16日開催の令和4年度第3回理事会において承認を得た。なお、上記理事会への提案が間に合わなかった改正案については、令和5年3月29日開催の第7回理事会において承認を得た。

(5) 保育園に勤務する職員の確保

坂戸保育園で勤務する正規職員については、協定により来年度からは坂戸市からの派遣という形で引き続き勤務を行うことになる。

一方、坂戸保育園で勤務する臨時職員に対して令和5年度以降の継続勤務について意向確認を行ったところ、16名中10名について継続勤務の同意を得ることができた。同意を得られず不足が生じた人数については、令和4年度中に職員募集を行い、開園に必要な職員数を確保した。

(6) 各種業務委託契約に関する事務

坂戸保育園では給食調理をはじめ、保育園の経営に必要ないくつかの業務を外部業者に委託している。

令和5年度からの円滑な保育園経営のため、該当する業務については令和4年度中に契約事務を進めるなど、年度の開始とともに業務を行えるよう努めた。なお、一部の委託事業については契約に際して理事会の承認を得る必要があったため、令和5年3月29日開催の令和4年度第7回理事会において承認を得た。

8 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末慰問事業の実施

① 在宅要援護者事業

住民税非課税世帯で支援を希望する世帯に慰問品を配付した。

ア 慰問品	お米券
イ 対象件数	345件
ウ 配分金額	797,500円

(2) 歳末福祉事業の実施

① 当事者団体助成事業

市内の障害者団体並びに家族会の活動の促進を目的に助成金を交付した。

ア 交付件数	5団体
イ 金額	95,000円

② 感染対策支援事業

市内の保育施設、高齢者施設（入所）、障害者施設（入所）に新型コロナウイルス感染症の感染対策支援を目的に、アルコール消毒液及びペーパータオルを配布した。

ア 配布数	67施設
イ 金額	932,712円

9 公益事業

(1) 坂戸市福祉センター指定管理業務

平成21年度より坂戸市から坂戸市福祉センターの指定管理業務を受託している。地域に密着した福祉の拠点として、会議室等の貸館業務を行った。

① 福祉センター利用状況 (令和5年3月31日現在)

部屋名称	件数	人数
会議室	270件	3,089人
活動室	300	1,571
合計	570件	4,660人

② 福祉センター利用料状況 (令和5年3月31日現在)

名称	収入	
	件数	金額
会議室	23件	36,200円
活動室	219	99,700
変更申請調整	6	0
計	248件	135,900円

参考：減免料金

名称	件数	金額
会議室	266件	398,500円
活動室	98	45,900
変更申請調整	5	0
計	369件	444,400円

(2) 福祉センター事業「おとなの知恵袋講座」

福祉センターの設置目的を効果的に達成するため、福祉センターを利用する団体、個人を対象に「おとなの知恵袋」講座を開催した。

1	事業名	美文字教室
	実施期間 (回数)	<p><各日程全2回> A日程 令和4年4月19日(火)、 5月17日(火) 午後2時～午後4時 B日程 令和4年4月26日(火)、 5月24日(火) 午後2時～午後4時</p>
	参加人数	計30人
	参加費	500円(教材費、筆ペン代)
	支出	50,000円(講師謝金)
	内容	<p>冠婚葬祭などで自分の名前や住所を美しい字で書けるようになりたいと感じている人を対象に、美文字を学ぶための教室を計画した。 講師：築 森(つき もり) 氏</p>
2	事業名	デジカメ写真教室
	実施期間 (回数)	<p>令和4年4月27日(水)、 5月11日(水) 午前9時～正午</p>
	参加人数	計19人
	参加費	無料
	支出	15,000円(講師謝金)
	内容	<p>デジカメや一眼レフカメラで素敵な写真を撮るコツを学び、普段の生活に生かすことを目的に教室を計画した。 講師：小谷野 昇 氏</p>

3	事業名	リンパマッサージ教室
	実施期間 (回数)	A日程 令和4年11月29日(火) 午後2時～午後4時 B日程 令和4年12月13日(火) 午後2時～午後4時
	参加人数	計17人
	参加費	無料
	支出	24,000円(講師謝金)
	内容	自分でできるマッサージを学び、参加者の健康維持を図ることを目的に計画した。 講師：白石 かおり 氏
4	事業名	モルック体験会
	実施期間 (回数)	令和5年3月23日(水) ①午後1時30分～ ②午後3時～
	参加人数	計20人
	参加費	無料
	支出	無
	内容	モルック体験を通じてユニバーサルスポーツへの興味関心を高め、ユニバーサルスポーツの理解を促進することを目的に計画した。 講師：坂戸市スポーツ推進委員

10 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

地域福祉事業財源確保を目的に清涼飲料水等の自動販売機を設置し、自主財源の確保に努めた。

① 設置場所（14台）

（令和5年3月31日現在）

坂戸市福祉センター	大智寺	宗福寺
(有) 原産業	神保様所有地	(有) 安野自動車
誠光産業 (有) (2台)	デイサービス悠々	埼玉環境衛生 (株)
埼玉環境衛生 (株)	栗原東坂戸駐車場	(有) 石田自動車
寶野様駐車場		

② 売上本数等

売上本数 22,785本